

別紙 審査基準

項目	評価の着眼点	配点
1.提案業者の業務への理解・過去実績	【事業への理解】 県の考える事業の目的を理解し、全国における「いちご王国」のイメージ定着や県産いちごの販売促進等に関する十分な知識を有しているか。	5
	【過去の実績等】 アバターを活用したプロモーション等、デジタル技術を取り入れたイベントや販促などについて、十分な知識・実績があるか。また、十分な実績のある企業と連携できる体制にあるか。	15
2 提案内容の的確性	【アバターデザイン・コンセプト等】 アバターのデザイン及びコンセプトがターゲットとなる購買層(30代以上の女性)にとって魅力があり、特にオリジナルアバターについては、栃木のいちごをイメージできるデザインとなっているか。また、県が実施している「いちご王国」プロモーションのイメージを損なわないものであるか。	20
	【アバターを活用したPRシステムの構築方法】 アバターの表情や動き等も含め、リアルタイムに対話がスムーズに行えるシステムを構築する技術を十分有しているか。 また、システムについては、VR機材などを使用せず、専門知識を要しない人材であっても、操作や対話できるものであるか。	20
	【店頭放映用動画の内容】 15秒バージョンにおいては、店頭で県産いちごの購買を促す内容となっているか。2～3分バージョンにおいては、「いちご王国」や県産いちごの魅力を消費者に十分訴求できるものであるか。	15
	【アバターを活用したPR】 PRイベントについて、実施内容のイメージ(運営、PR内容等)ができるものであるか。	5
3 運営手法の確実性	【リスク対応】 クレーム対応や知的財産権に係る事項等、管理体制は十分と考えられるか。	5
	【事業体制】 事業実施にあたり動員人数が十分確保され、システム整備だけではなく、PR時の配信、受信側それぞれのフォローなど、適正に事業活動を行うことができるか。	10
4 積算の妥当性	【経費の妥当性】 事業内容に対し、適切な経費が計上されているか。	5
合計		100

【評価基準】

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
優	優	良	良	可	可	やや不良	やや不良	不良	不良
(+)	(-)	(+)	(-)	(+)	(-)	(+)	(-)	(+)	(-)

・評価項目ごとに、整数で絶対評価を行う。

・配点が20点、15点及び5点の項目は、10～1の評価基準の数にそれぞれ2.0、1.5又は0.5を乗じた数を得点とする。